

知恵ビジネスプランコンテスト

京都の特性や企業の強みを活かして顧客創造を図る事業プランを「知恵ビジネス」として認定しています。



プリント基板の高質化に貢献

(株)TIKUSON 代表取締役社長 竹村 一鷹さん



「ツに打ち込んだこともあり、考え方が体育会系なのかもしれませんね。下請け業務から脱却し、研究開発型の企業を目指そう」。それが、創業を思い立ったきっかけです。

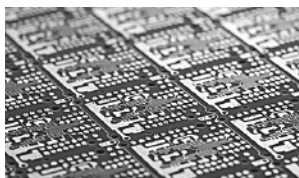
― 御社の強みは

竹村 当社では重さやサイズ

スマートフォンなどの電気製品に組み込まれるプリント基板は、その製品の品質を左右する重要な部品です。(株)TIKUSONは、ますます高品質化・微細化が求められるプリント基板が欠陥なく製造されたかどうかをより迅速に検査・確認できる装置を開発。今回のコンテストでは、独自の搬送技術や新たな画像処理技術を活かして開発した製品と新規顧客開拓の取り組みが評価されました。

― 創業のきっかけは

竹村 当社は、半導体や液晶製造装置の部品加工を手がける(株)竹村製作所から独立した、創業8年目のまだ若い会社です。加工業というのは、お客さまの注文どおり寸分違わず部品を仕上げていくのが仕事。でも、私は決められた作業を黙々とこなすだけでなく、自社のオリジナル製品を開発したいという思いをずっと持ち続けていました。学生時代からスポー



プリント基板

「術」を実用化しました。お客さま一人ひとりのニーズに合わせた、オーダーメイドの提案ができるのが当社の強みでしょうね。

― 欠陥箇所確認装置の特徴は

竹村 プリント基板製造工程では、基板に欠陥や汚れがないかを検査し、確認する作業がとても大切です。最近では基板が

高集積化され、これまで以上に細かで正確な作業が求められるようになっていきます。今回、私たちが得意とする搬送技術と、異業種とのコラボで研究してきた画像処理技術の融合で、基板の欠陥箇所をクリアにスムーズに確認できる高機能装置を開発しました。「使いやすさ」を追求したモデルで、オペレーターの負担軽減にもつながります。現在、大手プリント基板装置メーカーと提携して販路拡大を目指していますが、今後は生産・需要の拡大が予想されるアジア市場にも視野を広げていきたいと考えています。

― 会議所の支援に期待することは

竹村 今後は、プリント基板搬送装置と欠陥確認装置などを組み合わせ、製造から検査・確認までの生産ラインをシステム提案できないかと考えています。また、プリント基板の分野以外でも当社の搬送技術を積極的に応用していきたいですね。当社はまだ歩き始めたばかりで、なかなか他の企業とマッチングする機会がありません。「京都発のこんな技術がある！」とアピールする場をどんどん提供してほしいと思います。これからの会議所のハズオン支援に大いに期待しています！



プリント基板欠陥箇所確認装置

〈会社概要〉

(株)TIKUSON

機械製造業

京都市南区上鳥羽北花名町33

☎075-693-3557

<http://www.tikuson.co.jp/>